

第4節 エコドライブの普及促進



1 エコドライブの実践

エコドライブの実践について啓発を行うとともに、エコドライブに関するイベントや環境教育の推進により、普及拡大を図り、その実践率向上を目指します。(2010年度 実施率 58.1%)

(1) 自動車運転免許の取得、更新時におけるエコドライブ教育の実施

自動車運転免許の取得、更新時に、エコドライブ教育を実施するなどエコドライブに関する情報の提供を推進します。その他、新車購入時や自動車検査時等の機会において、正しいマナーの取得やエコドライブの実践に係る教育、啓発活動を推進します。

<事業者、行政>

(2) アイドリング・ストップの徹底

県民、事業者に対し、アイドリング・ストップの実施を徹底することにより、エコドライブの確実な実行を推進します。

<県民、事業者、NPO、行政>

(3) 事業所におけるエコドライブ推進リーダーの設置

事業所に対しエコドライブ推進リーダーの専任を働きかけるとともに、エコドライブ体験等の講習会を実施することなどにより、社内教育を実施し、エコドライブの普及を促進します。

<事業者、行政>

(4) エコドライブ・メンバーズクラブの普及

アイドリング・ストップ等のエコドライブを心がける県民、事業者等によるメンバーズクラブの普及を促進し、エコドライブの拡大を図ります。

<県民、事業者、NPO、行政>

(5) シンポジウムやコンテスト等イベントの開催

エコドライブの普及のため、自治体及び関係機関と連携し、シンポジウムやコンテスト、コンクール等のイベント開催や自動車の運転者への教育等の普及啓発活動を実施します。

<行政>

エコドライブ活動コンクール（交通エコロジー・モビリティ財団）

交通エコロジー・モビリティ財団では、エコドライブを普及促進させるための活動として、エコドライブ取組優秀事業者を表彰する制度を実施し、その取組内容を紹介する「エコドライブ活動コンクール」を実施しています。



交通エコロジー・モビリティ財団「エコドライブ活動コンクール」

(6) 環境教育の推進

地球温暖化や大気汚染の現状やメカニズム、その改善方策としての次世代自動車等先進エコカーの普及や環境配慮型自動車利用の推進に関する環境教育を推進します。

<NPO、行政>

交通エコロジー教室（国土交通省中部運輸局）

中部運輸局では、交通と環境の問題を広く情報提供し、自家用車に過度に依存する「クルマ」中心のライフスタイルから電車バスなどの環境負荷の小さい交通手段を、早い段階から認識することを目的に小学生以上を対象にした「交通エコロジー教室」や「出前講座」を開催しています。



国土交通省中部運輸局「交通エコロジー教室」

2 エコドライブシステムの普及

環境に配慮した自動車利用の拡大を図るため、エコドライブ支援装置及び評価システムの開発普及等、エコドライブシステムの導入を促進します。

(1) エコドライブ支援システムの普及

エコドライブの普及のため、エコドライブインジケーター等の支援システムの普及を促進します。

また、アイドリング・ストップ装置付き自動車や燃費情報を車内で確認できる自動車の普及を図り、エコドライブの実践を促進します。

<事業者、NPO>

(2) エコドライブ評価システムの普及

エコドライブの普及促進を図るため、ドライバーのエコドライブ度を定量的に評価するエコドライブ評価システムの普及を促進します。

また、エコドライブ度をポイント化し、ポイントを社会貢献等に活用できるシステムを併せて検討します。

<事業者、NPO>